

# 平成26年 9月定例会

前年度より最大規模30億円の繰越による  
**歳出総額102億円の一般会計決算認定**

今定例会は9月5日から同18日まで開催され、町長から専決処分  
の承認1件、平成25年度一般会計決算の認定、平成25年度特別会計決算  
の認定12件、条例制定1件、条例改正1件、一般会計補正予算、特別会計  
補正予算6件、指定管理者の指定1件、過疎地域自立促進計画の変更の  
25議案が、また、陳情に基づく議員提出議案3議案が提出され、全議案  
が可決された。

## 町長提出議案

平成25年度黒潮町一般会計決算

前年度比20億円余の大幅増

平成25年度黒潮町一般会計  
歳入歳出決算の認定

○歳入総額

105億9421万円

前年度比で20億3741万

円、23・8%の大幅増。

○歳出総額

101億9644万円

前年度比で19億2667万

円、23・3%の大幅増。

歳入から歳出を差し引いた

形式収支は3億9776万円

となり、この内、翌年度に繰

り越す事業の財源は1億51

25万円となっている。

また、実質収支額は2億8

651万円で、この内の1億

5千万円を基金への繰り入れ

とし、残りの1億3651万

円を翌年度への繰越とした。

予算総額の大幅増の要因と

しては、平成24年度に国の大

型補正に伴い事業の大幅な追  
加があり、平成25年度への繰  
越額は、黒潮町始まって以来  
最大規模の約30億円というも

のとなり、これが増大した要  
因となっている。その内容は、

地震津波対策として、避難道、  
避難タワーなどの整備ととも

に、黒潮消防署の建設、産業  
による雇用創出として缶詰工

場の建設などとなっている。



稼働中の缶詰工場（早咲）



新設移転した黒潮消防署（伊田）

一方、歳入は、防災事業、

産業振興事業等の普通建設事  
業の増加に伴い、国、県の支

出金の都市防災事業交付金、

津波避難対策等加速化交付金、

産業振興推進総合支援事業補

助金などが増額となっている。

また地方債の借入れも、

率で76%、額にして9億31

48万円と、事業量の増加に

伴い大幅な増となっている。

内容的には、昨年に引き続

き平成25年度も財政調整基金

の取り崩しもなく、健全な財

政運営となっているが、将来

への負担となる町債が昨年に

引き続き大きな伸びとなっ